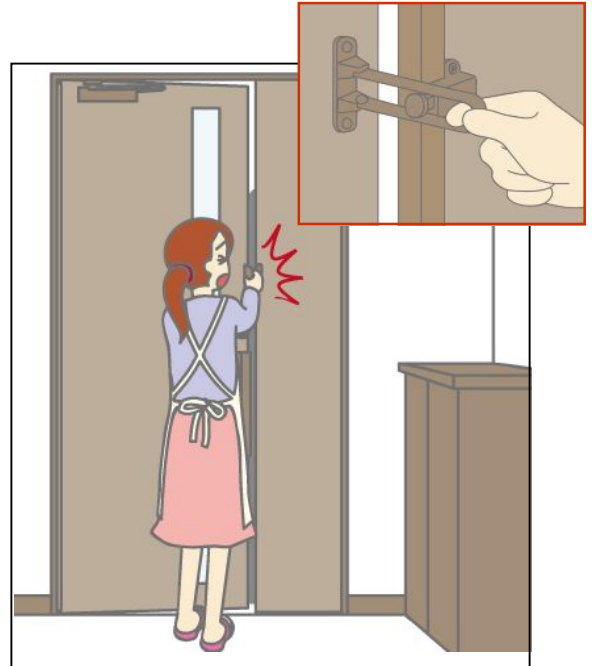


事故の例：玄関ドアのドアガードに指をはさまれ裂傷を負った

なぜ事故が起こったのか？

主婦が夕飯の支度をしていた時チャイムが鳴ったので、来訪者を確認しようと玄関ドアのドアガードをかけたままドアを開けたところ御主人であった。そこで慌ててドアガードを外そうとした時にアームの内側に指が入り、外から御主人がドアを勢いよく開けたため、奥さんの人指し指がアームと受けの間にはさまれ裂傷を負った。



事故にあわないためには！

ドアガードを外す場合は、アームの内側に指を入れないようご注意ください。室外より突然ドアを開けられると指をはさまれるおそれがあります。

ドアガードがかかっているドアを開ける場合、内外問わずドアガードが外れたことを確認してからドアを開けてください。

【ご注意のポイント】

- ・ ドアガードが外れたことの確認は、内外で声をかけあったり、ドアを少し開けて掛かり具合を見る等によって行ってください。
- ・ 特にお子様ドアガードの操作をしているときはご注意ください。
- ・ ドアガードを外す場合は、来訪者を確認後、ドアを閉じ施錠状態でアームを操作してください。